

## 記入例と解説

### 旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査票

調査日時: 令和 〇年 〇月 〇日 午前 午後 〇時

調査者氏名: 〇〇 〇〇

#### I) 建築物の概要

1. 建築物の所有者: 〇〇 〇〇

住居表示

2. 建築物所在地: 寝屋川市 〇〇町 〇丁目 〇-〇

3. 階数: 〇階

・該当する場合はチェック欄に✓を記入。  
・2項目両方に該当しない場合は、  
本診断の対象外になります。

#### II) 前提条件の確認(いずれも必須)

チェック欄

木造住宅である	
昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した	

#### III) 一見して倒壊の危険性があると判断できる項目

(1以上ある場合は倒壊の危険性があると判断)

建物全体	全体又は一部に崩壊がある	
	全体又は一部に傾斜や変形がある	
地盤・基礎	地盤沈下が生じている	
	基礎がコンクリート以外(玉石、石積み、ブロック等)である	
	基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる	
老朽・腐朽	柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある	
	柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる	
	柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる	

・該当する場合はチェック欄に✓を記入。  
・1項目以上該当する場合は、「倒壊の危険性がある」と判断されます。次頁「IV) 壁の割合」以降の記入は不要です。  
・✓した項目の状況がわかる写真を併せて提出してください。